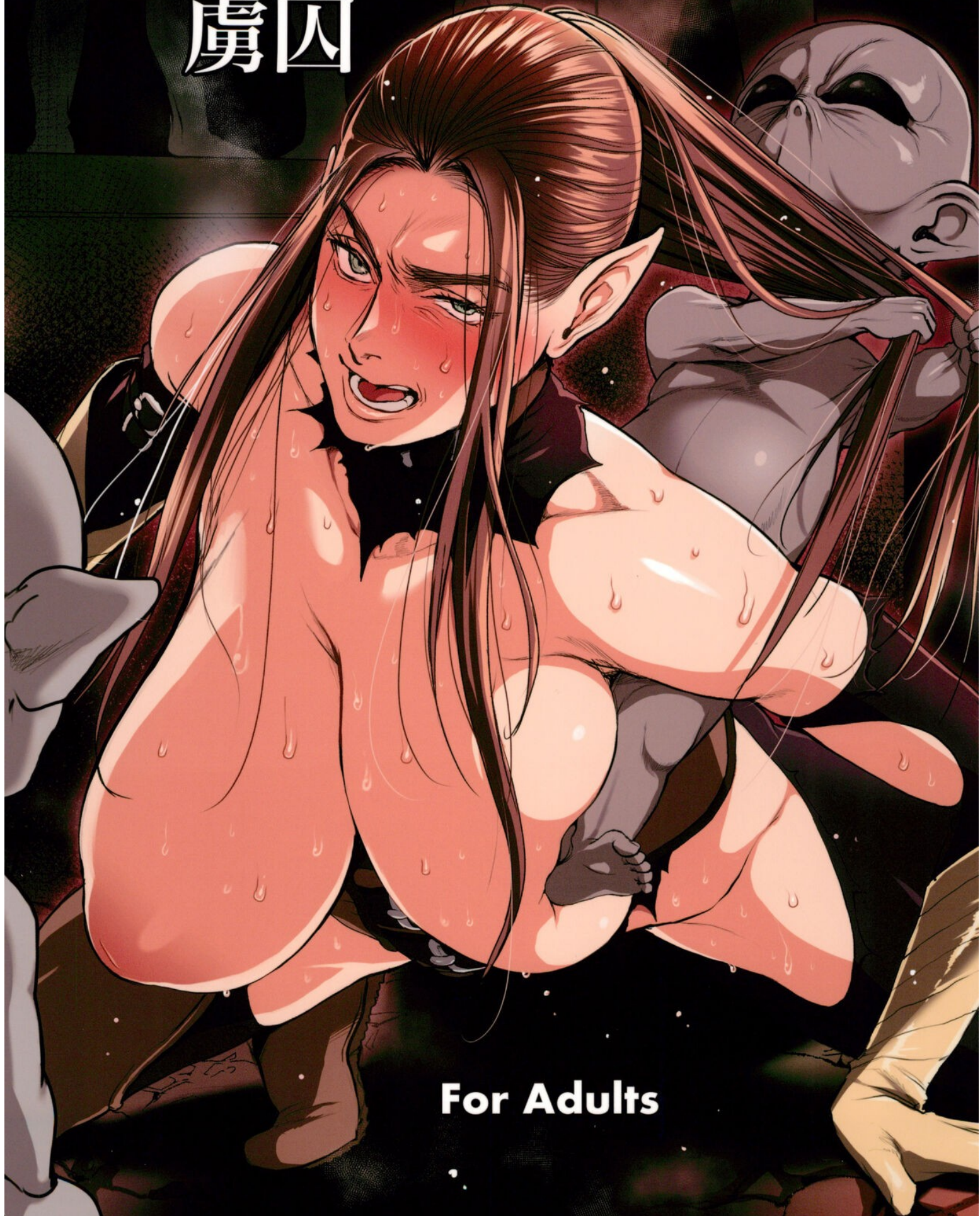


# 地下帝国の 虜囚



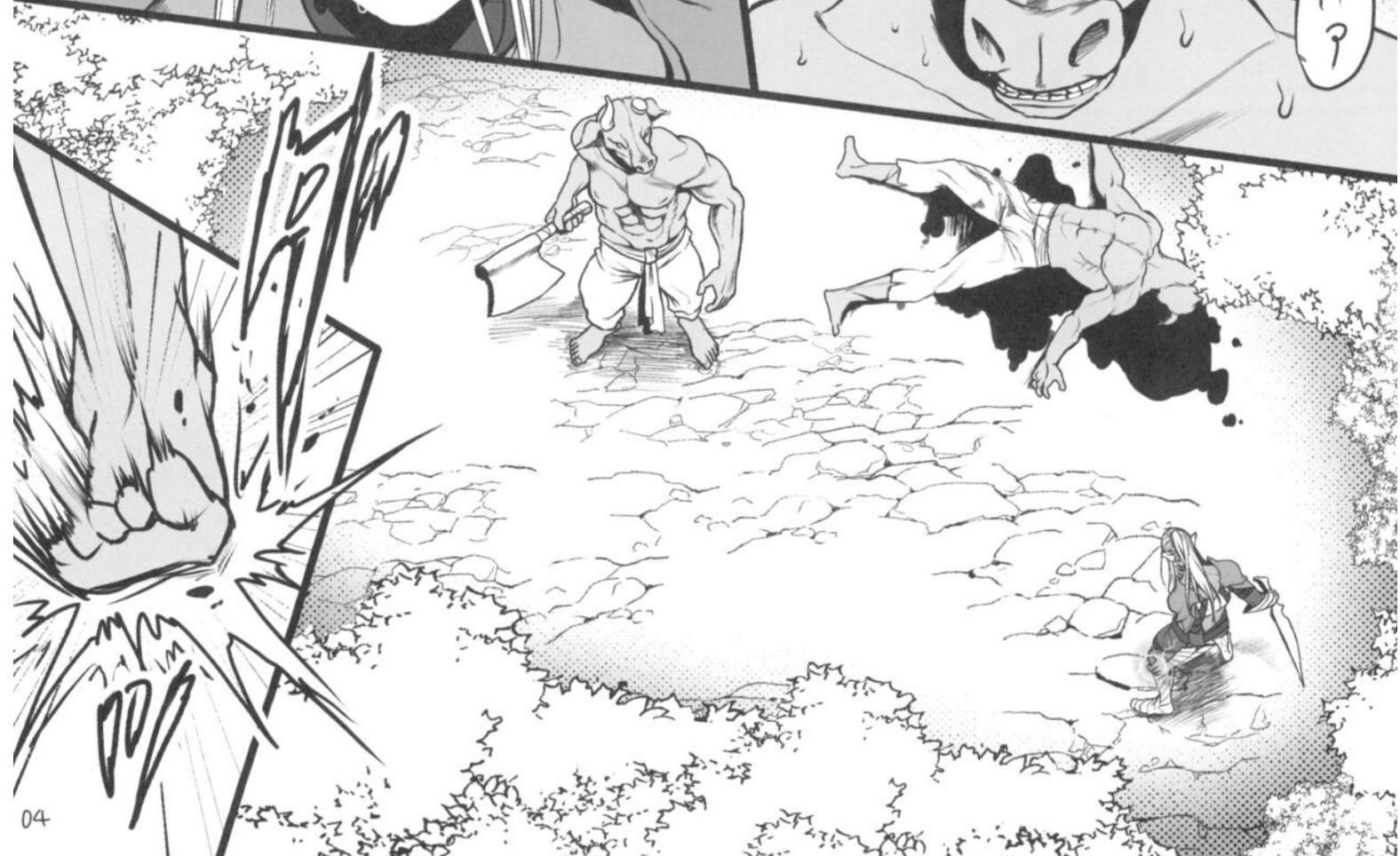
**For Adults**



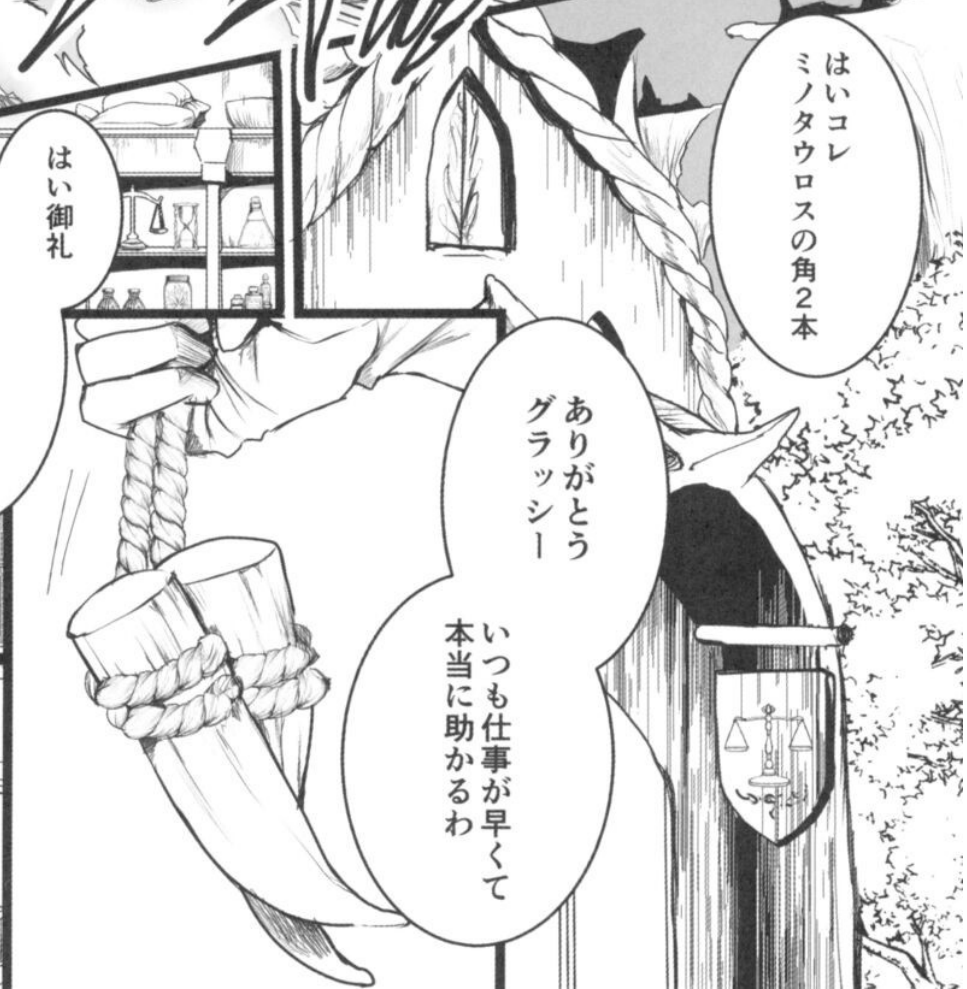












今度 南西の地底に自生する  
吸血草を採取してきて  
くれないかしら？  
足場の悪い所なのだけど

もう一つ頼みたいことがあるのだけどー...

はい御礼

ありがとうございます  
グラッシー

いつも仕事が早くて  
本当に助かるわ

はいコレ  
ミノタウロスの角2本

おやすい御用！

5日以内に行ってくる  
常連さん割引しとくから

帰るか？

私はグラッセル  
フリーランスの  
便利屋だ

己の肉体が資本だけど  
これがかなり  
割のいい職業で

ただいま

今は夫である  
イグレリオンと  
帝都居住区の  
造林街に住んでいる

帝国軍魔闘士部隊に  
所属していた頃の  
ノウハウを活かして

危険地帯の調査から  
病院への付き添い  
宴会の盛り上げ役まで  
なんでもやる。

これ薬草  
ついでに取ってきた

ありがとう

あっ  
メルウェルダ州  
出身ね

いや〜お陰様で予定が  
パンパンだ  
従軍していた頃より  
遥かに稼げるね

そういえば今度  
南西の地底での  
採取依頼が入ったよ

地底に行くのは  
初めてだね

南西…

フェイロール渓谷  
から降る  
地底空間のことかな

行ったこと  
あんの？

ああ、鉱石採取の雑用でね  
でもあそこにはいた

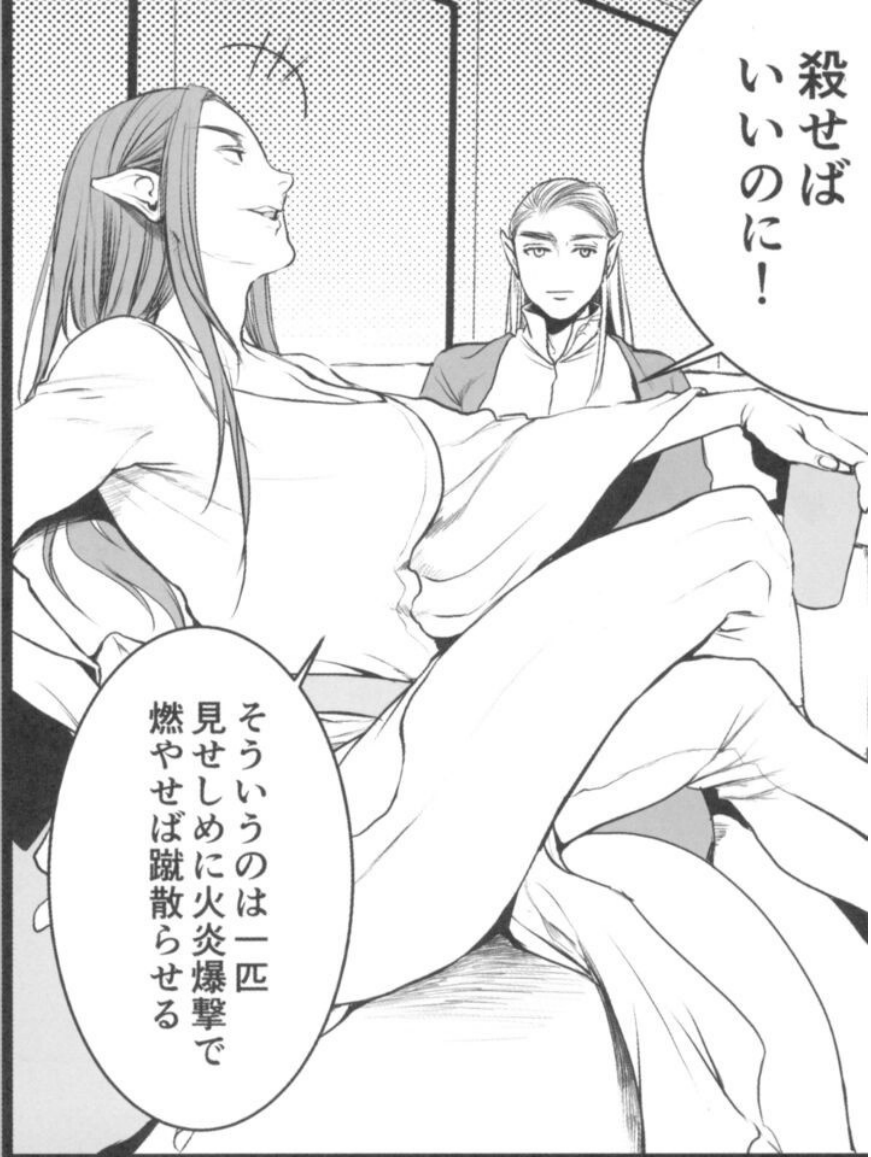
君がどこまで降るかは  
わからないけどー  
ある程度くだると  
原始的ではあるが  
生活通路が出現するんだ

そこをさらに深く降れば  
やつらの生活圏に入るんだが  
見た目からは想像できない程に  
文明化されていて少し驚いた

地上の生物が余程珍しいのか  
しつこく付き纏われて  
その時 運良く持っていた  
錬金草や食材をあげたら  
ようやく解放してくれたよ

はえ〜…

殺せば  
いいのに！



そういうのは一匹  
見せしめに火炎爆撃で  
燃やせば蹴散らせる

無用な戦闘は  
避けるべきだ

相手について  
知らないのなら  
なおさら分析が必要  
なのはわかるだろう



君の行動力には  
助けられているけど  
もう少し慎重さも  
持った方がいい



へいへい

地質学者である夫の  
イグレリオンとは  
護衛の仕事で知り合った  
元々、戦闘が嫌いで  
走る前に死ぬほど考えて  
結局走らない奴

要は私とは真逆。

よかり愈  
ちよと付き合えや

わかりました...  
(はい...)

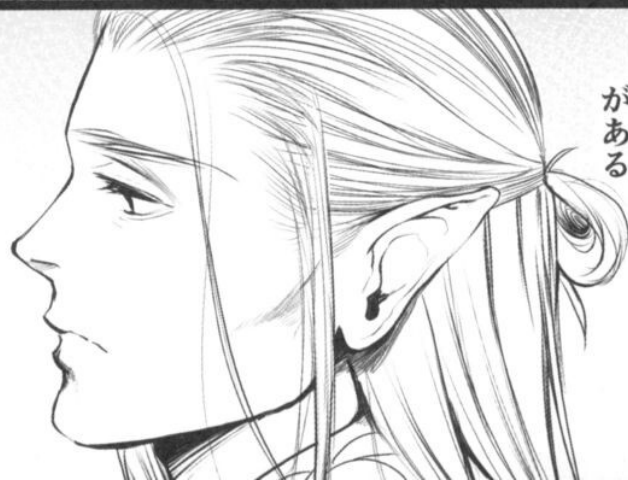
オオヘス

私のはかれのその知性に  
惚れたんだけどね



ただ、なんとというか  
腰が重すぎて  
慎重が過ぎるらしい。

尻にコケが  
生えないか  
心配だ。



そういうわけで  
何か日常生活を送る上で  
あなたに困ったことはありませんか？

例えば「目当てのものが近所に売られていない」  
「近所をうろつく獰猛な肉食獣に困っている」  
「地中の地雷符呪品の処理」  
「あの女とあの男の仲を引き裂いて欲しい」  
「レンタル友達が欲しい」……

基本的に刑法に触れないことと  
スピリチュアルなお悩みや  
性的関係を持つなどでもない限りは  
大概なんにでも対応できるので  
お気軽に相談してね♥  
常連さん割引実施中★

あつ通信の術式に当てはめる暗号はこの紙に  
書かれている通りです

グラッシーはいつでも貴方のお困りごとに  
全力で寄り添います♥

もちろん一時雇用の傭兵の仕事も  
承っているので  
お宅の必要装備さえ支給してくれれば  
全力で最前線で戦います♥

貴方のご連絡  
お待ちしております♥

はあつ……!!



しゅっつっつ  
つくう……  
しゅ……はあ……

はあ、なん……っで  
こう言う時に限って  
発情期が来るかなあ……

発情期って  
いうのはー

もじ……

は  
はあ  
120歳を過ぎたあたりから  
全ての女のエルフ種に  
10年に一度のサイクルで  
訪れる我々特有の生理現象で

もじ……

だめだ、あそこが疼いて  
まっすぐ歩く事も  
おぼつかない……



ここは一旦  
退却かな……

ご覧の通り  
魔術なんか使えなくなるし  
私みたいな運動能力の  
保持者であっても

まともに歩くことすら  
ままならなくなる  
厄介な現象だ

あ  
い

結局こうなった。



あし...



グラッセル 享年の88歳  
長いようでかなり短い人生だった

できれば1000歳は迎えたかったけど  
これも定命を司る神ガエイアスの  
思し召しか

…っていか何よ ヒソヒソうるさいな  
死に際ぐらい静かでいさせてよ



あぁ…



……なに？  
ここは洞窟？

※私の死後の旅路は  
随分と仄暗い場所から  
始まるんだなあ……



こりや  
死んだわ

※おれらの宇宙観によるもので、死後のハイエルは永遠の旅に出ると古来より考えられています。かかれらも死後は知り得ぬ未知の世界であるためですが、「無」であると提唱する者も多い。ただ己の生を不死へと選んだ、世界で数人の死霊術師のみが真の死後の世界を知っています。



あ...れ  
感覚がある

私...生きてる？

4



装備が外されている

どっかのアジトに  
捕まっちゃったって  
わけ？



私 ここに吸血草を採取  
してきたんだけど  
道中で足を滑らせたんだ

あんたたちに  
敵意があつて  
やってきた  
わけじゃない

あんたたちが  
欲しいのは  
なんでもくれてやる  
から 解放して  
欲しいんだよね

発情期に入った女は  
身体が火照るうえに  
思考も停止して



言ってしまうば

ねえ

あまり私を  
イラつかせないで  
くれるかな

さもないと

今ここで集落共々  
あんたたちを燃やす  
羽目になるけど

それでも  
いいわけ？

子孫を残すための  
性行為のことしか  
考えられなくなる。

ほんとは発情期で術式は使えないけど

もちろん

ハツタリきかせりや  
こいつら程度なら  
御せるはずだ

そんな状態で下す判断や行動が  
まともなモンじゃないことは  
あんたたちの想像に難くない。

ちよ。

こころらっ  
お前らっ

おい!

とつとつ仕事を済ませて  
こんなところからは  
ずらかってー…

離せよ  
何すんだツツ





おいおい  
おいおい  
おいおい  
おい



.....

仕方ない  
ここは抵抗せずに  
こいつらの気がすむまで  
我慢するかー.....

ナニカ  
ハコンディルヨ

え.



あんたらの群れに  
メスはいないわけ...!?

なんだよもうっ...  
女の乳がそんなに珍しいか



あつっ  
こらっ...

あ...  
そんなとこ  
いじるなってっ...

は...

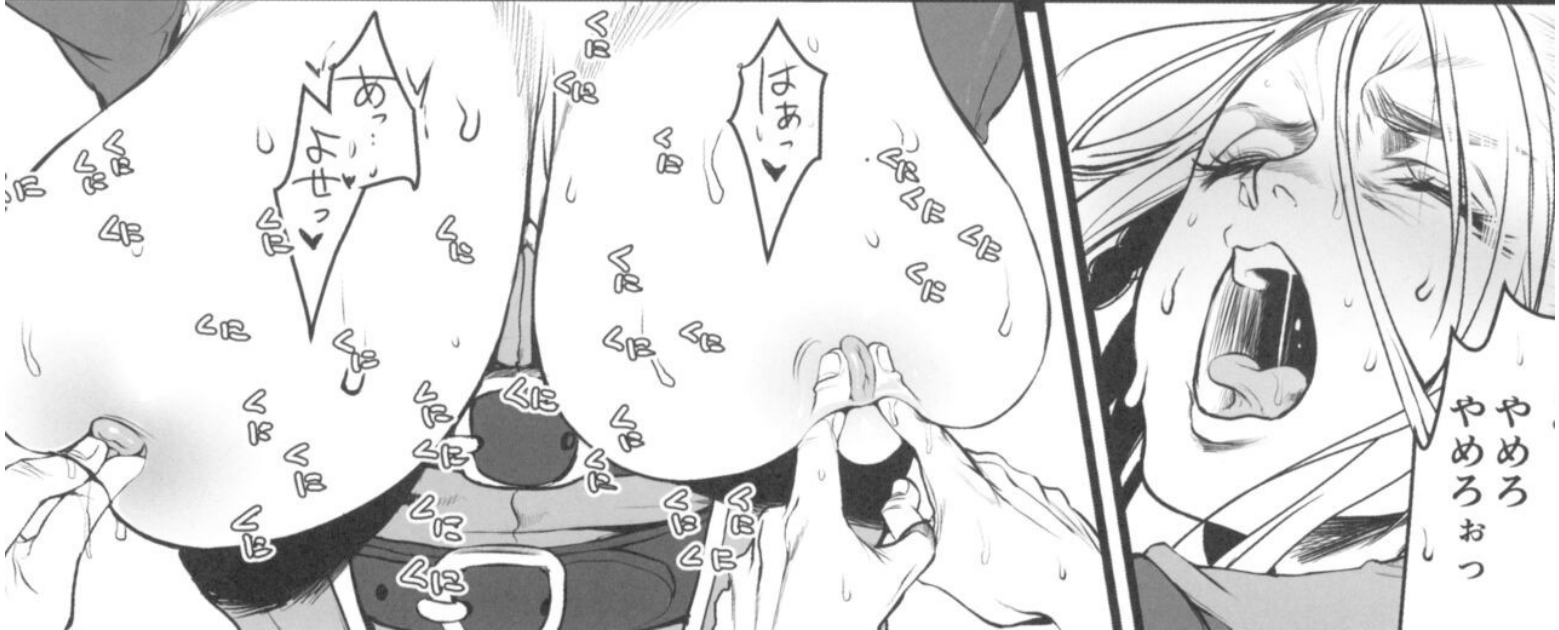
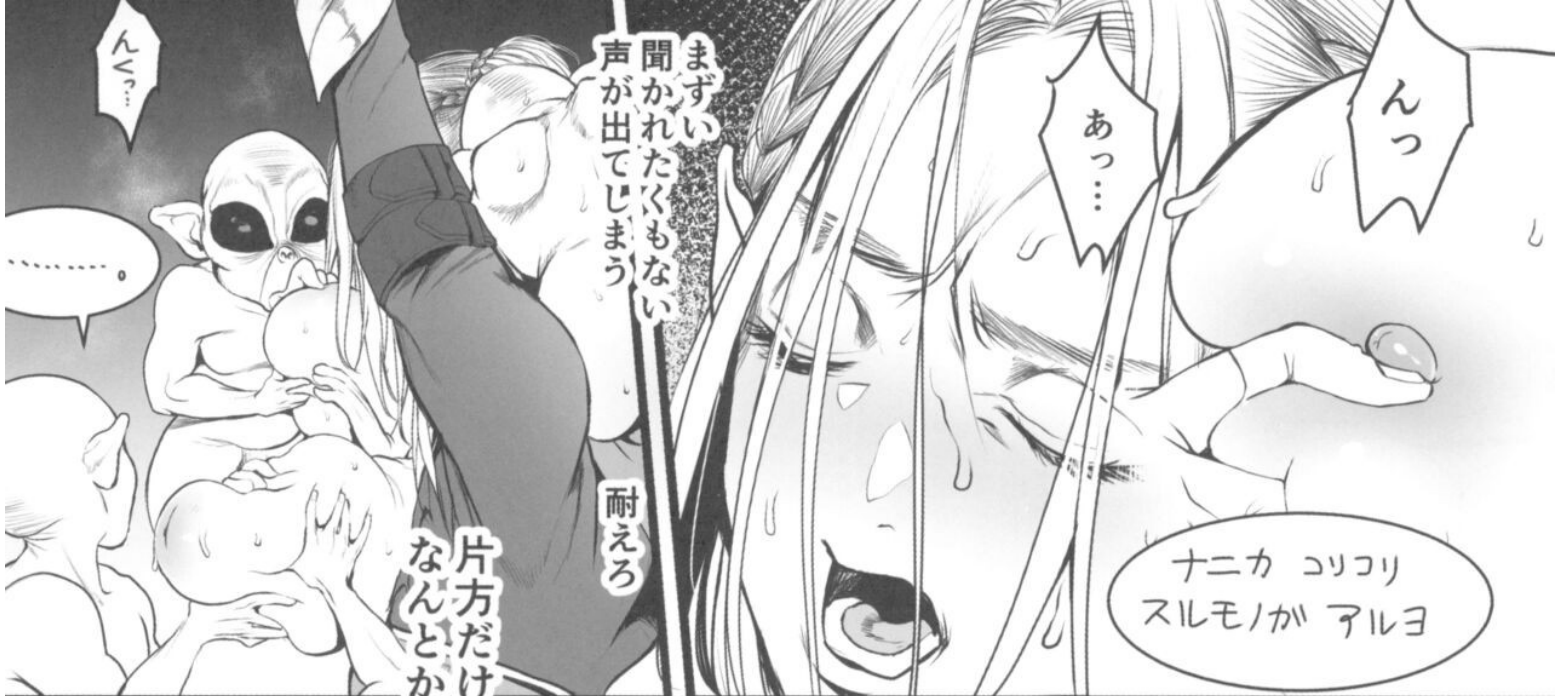


あつ  
そこは...

ぬ

んあつ  
...

あ...





どこを  
嗅いでる

……！  
……！  
……！

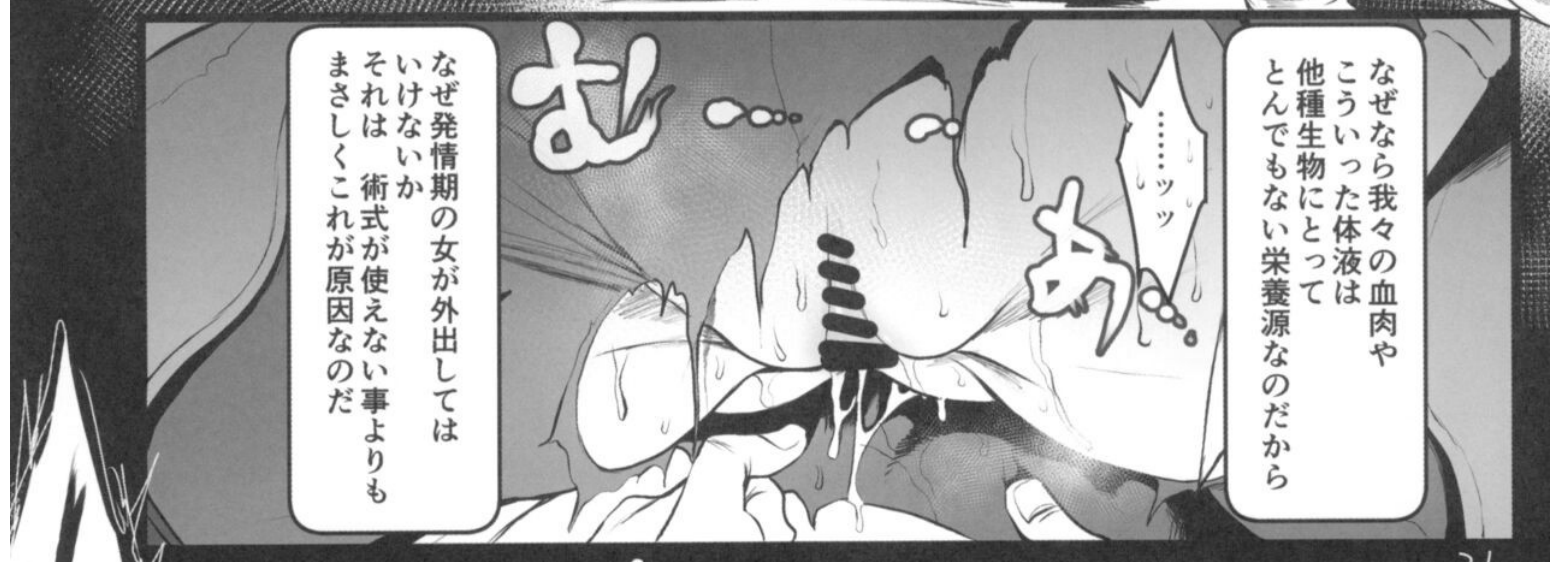
発情期のエルフ種の女は  
同族には判別できないほどの  
俄かなフェロモンを発する

そして異種生物はその匂いに  
つられ……私たちの体液を欲し  
交配関係にないにも関わらず  
交尾をせがむようになるのだ

あ……

イニオイ  
スルヨ

ココ



なぜなら我々の血肉や  
こういった体液は  
他種生物にとつて  
とんでもない栄養源なのだから

……ッ  
あ……

なぜ発情期の女が外出しては  
いけないか  
それは 術式が使えない事よりも  
まさしくこれが原因なのだ



なんなんだよ  
もうっっ……！

くっっそ……！



早く終われ

こんな下卑た奴らに  
気をやるなんて  
末代までの恥晒しだ



た・耐えろ自分  
何も感じるな



早く!



あーあ...  
巧い...!

やばい



え……？

ちょ……

——！

ちよつと待  
それは……



ぢゅ

う

あ

あ

う

う



だ・だ・だ  
イクな!

イクな自分  
耐えろ



こ・腰が  
勝手にへこる……!

だめだイク  
イッちまう



いつもの20倍  
イキやすいんだよオコッ

わ・私が発情期だつて  
わかつてんのか  
こいつらっつ……

ふああッ



頼む……  
よせん……

もう完全に  
こいつらのペースに  
乗せられている……!!

こんなクソチビ  
どもにつっ

この私がツツ  
イかせられちまう!!

だめだ  
イク





気色悪い!

誰がてめえと  
やるかってんだ

う  
おらっ!!



これ以上私に  
触れたら  
殺すから

いいから  
てめえら



な.....

全く筋肉に  
力が入らない!!!

絶対ッツ…  
殺してやる  
からなあッツ…

発情期のせいぞろい

く…そ…  
てめえら…



離せコラアッ!!!



だめ…だ

離せッてば!!!



冗談じや  
ない……

じよ……



ざげんなッ

くそッ

ズッ  
ズッ

ふーん

がッ

ズッ



おおおおおおお  
おおおおお  
おおツツ.....!!?

ツお...

やめろって  
やめろ

ガッ

ニャ

ニャ

ウッ

ウッ

び

ヒッ...

あっ

4かウ 4かウ

よせ...

ココ!

ウ

ド



まずい

ずる

今こんなもんで  
突かれなんかしたら



デカい!!

同胞と同じくらいの  
デカさだ!!!

おほーっ  
おほーっ



っほ...

っで。

お...あッ...



ははは

ははは

ははは



チビのくせに  
私の腰にしがみついて



しつこかった

確かに



こんなチンポで  
イカされるなんて  
一生物の汚点だ

耐えろ...!!



クッが...!!



死んでも種づけして  
やろうという  
執念を垣間見た

そうだ  
違うことを  
考えればいい

はひ？

発情期が終わったら  
やるべきことを！

まずは先方たちに  
謝罪に行つて  
錬金素材を商業地区の  
ジルナル薬局に  
売りに行く



それから地上の  
帝都郊外のリーパーを  
捕まえて売り飛ばして

それから……

んいつ……？



やめやめやめやめ

やめ

かク

かク



かク

かク









つよし……!

もうちよつとで届く……!!

先方から  
フェイロール溪谷の  
地層調査の依頼を  
受けていたんだった

フェイロール?  
あんな所の調査依頼  
なんてありましたっけ?

今から出かける  
本日は戻らずに直帰  
するので店を頼めるか  
閉店時間通りに閉めて  
もらって構わないから

あった(圧)

ーいけない  
すっかり失念  
していた

本日分の帳簿だけ  
付けておいてくれ

かしこまり  
ました

そくてもない事件に  
巻き込まれて  
いなければいいが…



んっ  
はっ

や…めっ…

あっ

発情期の身体でどうにかなる  
わけもなくー



はっ

んあっ

そしてそのたびに分泌される  
かの女の唾液・汗・愛液



ーあらゆる箇所の  
分泌液を執拗に舐めまわしては  
吸い取ってゆきました。

あっ

彼らのはかの女の性器や乳房、  
口腔にとどまらず  
少しでも使えるところが  
あるならば執拗に責め立て

胸をつつ  
そんなことに  
使うんじゃないツツ!

グラッセルの肉体は  
無数の小さな妖精によって  
代わる代わる犯されました。



こいつらが私の体に  
夢中になっている間に  
殺害する方法ッッ……

考える

さきっぽ  
もんだら  
おニク  
いはいシマ









ココニモ ナニカ  
入るかためしてミヨウ

おいっ  
いきなり何する！

元に戻せ  
この野郎  
聞いてんのかっ！

ミテミテ  
こ

さ、きから  
ヒクヒクシテル

え  
.....  
?

あ.....あツツ.....!?

ヒタヒ  
ツ

お.....  
ツツ!?

んぐツツ.....

ぬ ぶっ!!

違うだろそこは

ちよっつ

ちよん

ちよん

どこ触ってる  
そこは性器じゃ  
ないぞ

おいおいおい  
おいおいおい









はぎっつ

しぬっつ

はぎっつ

関節付近まで  
挿入され

はぎっつ

内臓が抉られる  
感覚になって  
吐き気をもよおした  
かと思えば――

はぎっつ

一気に引き抜かれた  
時には

がっつ...

排便する時のような  
生理的な快感が  
押し寄せるツツツ...!

うぐっ

やべおっつ



おっ

あ...

こんなチビどもの腕で  
下品に尻をほじられて  
感じて...いる...!?



「...まずいッ  
私を感じてるのか...?」

尻穴で?

あ...

はぎっつ



おいおいおいおい  
もう勘弁してく

水  
水

おごっつくるじいっつ  
よせえっつ

おざおざ

子宮がちんぽに  
押し潰される時に

ずる

俺が腹界を... 友... して



こんなの  
この世の感覚  
じゃない

イグっ  
イグっ

ま・まっへ

んおっ

なんっ...て連携感覚だ

やばいさつきから  
イクの止まらない

おほっ  
おほっ

んおっ  
んおっ

やばい

クセになる  
これ確実に  
クセになる!!

もう普通のセックスじゃ  
満足できない身体に  
されてしまう!!

こんなクソどもにいい  
いいいッッッッッ



ま...さか  
この...感じは...



だめだ  
夢中で聞いちゃいない!



お・おい  
手を抜け  
今すぐ抜け!

おいおいマジか

漏らしそうなんだ早くツツ  
頼むから抜いてくれ  
はやぐうっっ!!

おっ

んんん

おんん

バ

リ

ゴ

んんん

んんん

んんん



おほおほおほ

おほおほおほ

ダメだ  
出るツツツ!!

おほおほおほ

わ・わ・わ  
らひっつ.....

48

はやぶつ

おほおほおほ

おほおほおほ

おほおほおほ

とめる  
止めてくれ

おほおほおほ

おほおほおほ

おほおほおほ



オマエカエサナイ



ツツツ...

クサイウツコだ

ぐっ...

ふ...

くさいくさい



オマエはもう  
ワレワレのドレイだ



あ...

み・見るな  
さっきのは...  
私の意思じゃ...  
なくて.....



ちが...  
違うんだ



その後---

つぎつぎ

あう...  
はああ...

おほ...  
あう...

はち...

はあ...











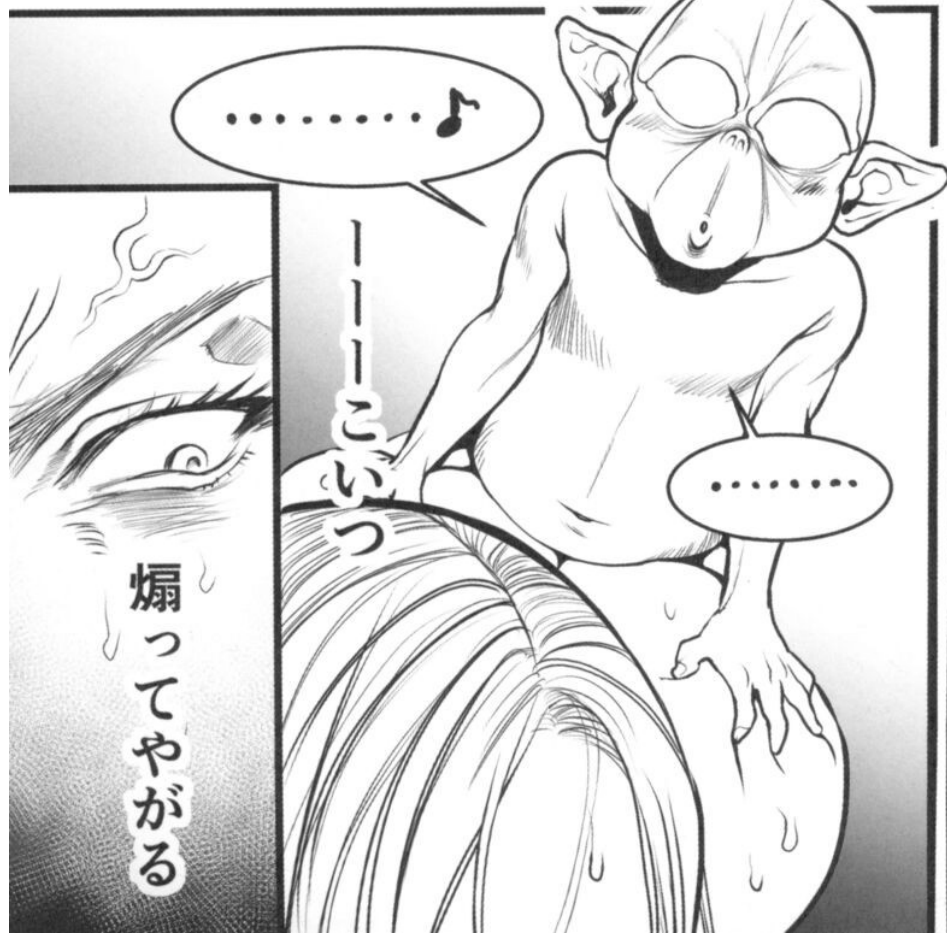
動きが浅すぎて  
気持ちが良いくない

はっ

ももっとと  
ストロークを長く...

あ・浅い!

あ・あ  
あっっ...



.....♪

.....

煽ってやがる



まし.....  
なんだその  
情けない動きは.....  
もっと...腰に  
気合い入れろよ  
ウスノロ...



それえええッツツ

その調子で  
掘り続けてええっっ

ほろろ

あ

ぬほ

ほろ

もつど

ぬほ

ぬ

ほん

あ……

あ……  
あああああっっ……!

……でっ……

なんでっ……  
さっきからクソみたいな  
寸止めでんだよオオ……!

そういうの  
もういい……から……

は……

あ……4

とっとな続きを  
しろよッツ……



ワウダ!!  
フクジュウシロ!

オマエ もう  
ワレワレの所有物  
ココでドレイとしての  
フクジュウ宣言ヲシヨ!



カカエ!



フクジュウ  
フクジュウ  
フクジュウ!!!

誓うわけ  
ないだろうがああつ  
……!

ハッ

フクジュウだ  
ソウヤヤヤヤ

う……  
う……  
うう……!

だ……れが……  
こんな下等生物に……  
フクジュウ  
シロ!



フクジュウ!  
フクジュウ!!

もう……  
ジュウ!

ダメだ

フクジュウ!!

お……お  
お……お  
お……

フクジュウ!

は……  
は……

も……う……

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

お……お  
お……お  
お……

フクジュウ!

は……  
は……

も……う……

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

お……お  
お……お  
お……

フクジュウ!

は……  
は……

も……う……

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

お……お  
お……お  
お……

フクジュウ!

は……  
は……

も……う……

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!

フクジュウ!



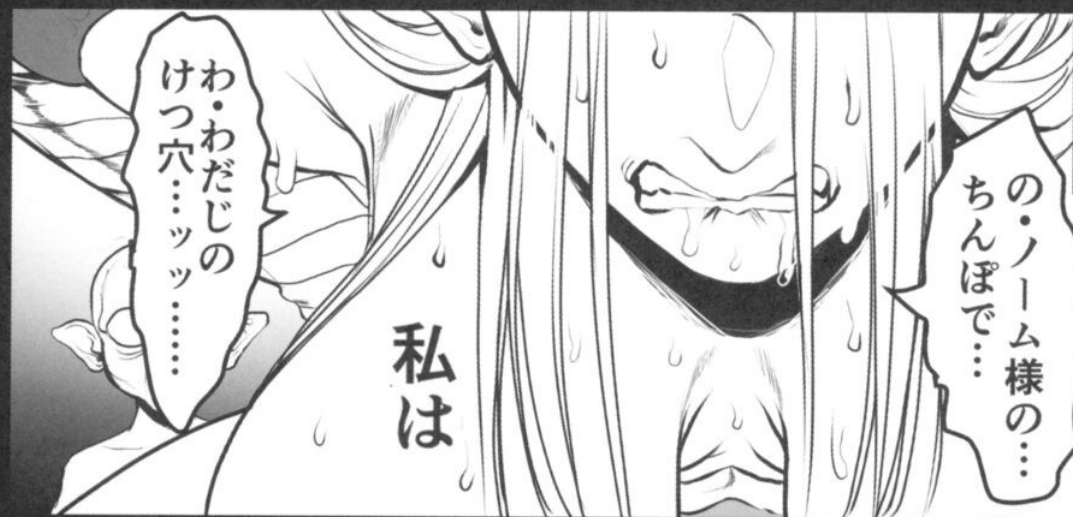
…しま…

…す…

おね…がい…  
します…



どうか…これ以上…  
じらさないで…  
ください…



の・ノーム様の…  
ちんぽで…

私は

わ・わだじの  
けつ穴…ツツ…



けつ穴もま〇こも…  
何もかもおツツツ…

膝を屈じた。

死ぬまで…滅茶苦茶に  
しでください…





っ…ま・待て

そんな大量の  
精液ツツ

全部入れる  
つもりか

しぎ・

ソコデトマレ!

地上  
オマエ ウエの  
生物タナ.

ほおおお  
おおお

うう

ムダ

おおお  
おおお  
おおお





ドウヤッテ  
ハイッテキタ

オマエの  
モクモノゼンブ  
オイテイク

ココニ  
ナンのヨウダ



今トマラないと

ギン

アノ女とオナジ  
ようにオマエも  
イタメツケテヤルゾ

.....



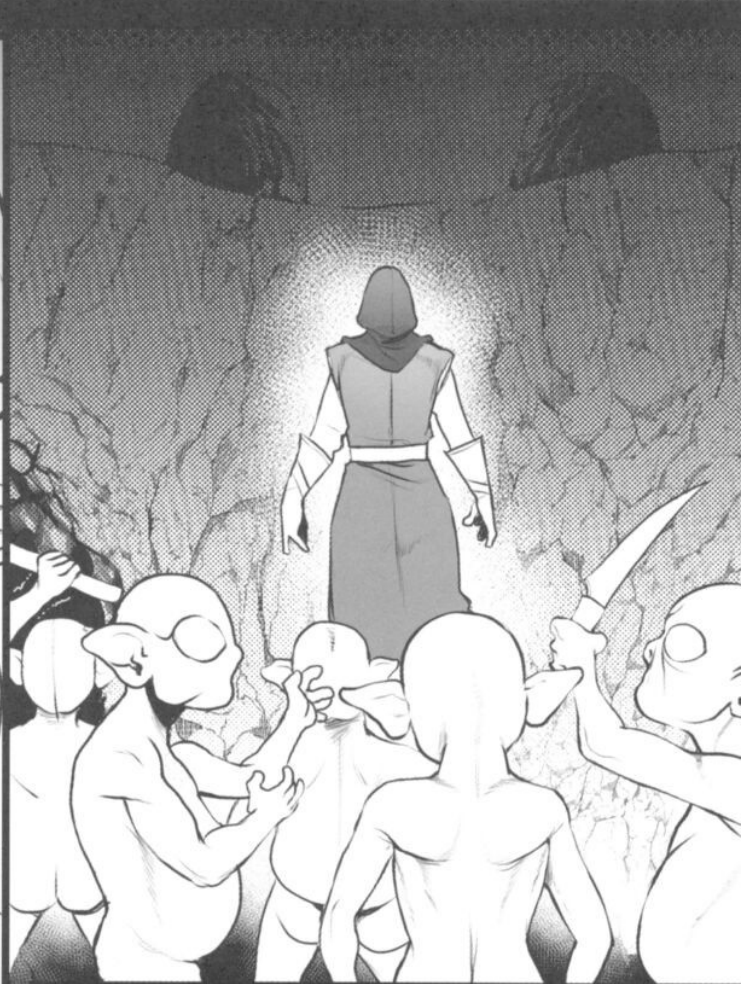
シンニユウ者の  
オマエモ  
信じられルモノか

道を  
開けてくれ  
君たちとやり合う  
つもりはないんだ

ソウダ  
シンニユウ者め

イノチが惜しければ  
ワレワレのいうトオリ  
にシヨ!!







ほあつ (おろ) どうだ私のフェラは  
ほーはわふあひほふえあふあ

ほんはん (こんなんこねえだろ!)  
ふあーはほほーーあお!



はっ

グッ  
びん  
おま

おらっ  
次！

早くしろ  
役立つの  
ウスノロども

グラッセルの中の  
何かが切れて  
しまいました。

こっちは発情期で疼いてんだ  
誰でもいいからとっとと  
ぶち込めよ！！

誰かいねえのか  
次はどいつが  
私の穴をほじるんだ？

あーもう！  
あんたでいいわ

あまりにも  
夥しい数の  
ノームに  
陵辱され  
続けた事  
でー



あゝコレコレ  
こいつらチンポの  
具合だけはいいわ

ほらっ早く私のま○こで  
硬さを取り戻すんだよ  
ポケナス!

かの女はその場にいた  
妖精達を次々と陵辱しては

まるで満足することもなく  
元気な個体を探し回り  
始めました。

ああ...いいつつ

これまで一体こいつらを何匹...  
いや何十匹...違う...  
何百匹相手にした?

あゝゝゝ  
こいつらデイルドに  
すんのマジで最高

あゝそこ  
いいっ  
ポルチオに  
当たってんじゃん

ああ  
イク

肉デイルドで  
イグツツツ



上のシンニユウ者が  
がキタゾ!!

タイハンタ  
シンニユウヨヤ

ミンナニ  
シラセナイト。



ほらそんなとこで  
突っ立ってないで  
早くこっちに来いよ

おう来たな  
新入り

お前らのクソ同胞全員と  
ヤッたはいいものの

ぬば!

あいにく発情期  
ってやつでな

今の私には  
お前らのちんぽが  
必要だ

全く足りんで  
ま〇こもケツも  
疼いでしゃーないんだ

ピコーン

その気があるなら  
今すぐぶち込んでくれ

中々上手い  
じゃないか

あああああ  
いいいい

やっぱりデイルドは  
自主的に動くのが  
一番いいわっつ

毎日チンポ貪り放題の  
永久機関の完成じゃん??

一回搾り取っても  
無数にいる  
他のチビどもを相手に  
している間に  
どうせ回復する

発情期間。  
こいつらの  
住処に住んどけば



そんな  
がつつくなよ

まとめて相手♡  
してやるからよおっ♡

これってもしかして最高???



こんな下品な腰使いっっ  
イグレリオンにも  
してやったことないわっっ

イグレリオン……



はああああッ  
最高ッッッ

もうここで暮らすのもアリか?





ごめんね  
イグレリオンん  
んつつつ!!

ズ  
ズ  
ズ

こんな下品な  
クソ女でええええ  
ええええええ  
つつつ!!

はア?

わらひいいツツ

えええ

舐め腐ってたこんな奴らに  
骨の髄までメチャクチャに  
されてええつつ

腰がツツぜんぜん止まらない  
んだよおおおとおおとおお  
おおおとおおつつつ!!

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

クソ生物のくせに  
チンポだけは無駄に  
立派なせいで

あ?

えええ

えええ

えええ



だがらああつっ  
おねがiiiiiiiiっ

はやぐ  
たずげにぎでええええっ

じゃないと  
わらひ…

おんっっ

わらひっつ  
一生こいつらのチンポ  
無しじゃ生きれなくなりゅ  
うううっつ

こいつらにッ

こいつらに  
人生何もかも  
うばわれちゃう  
からああああッ

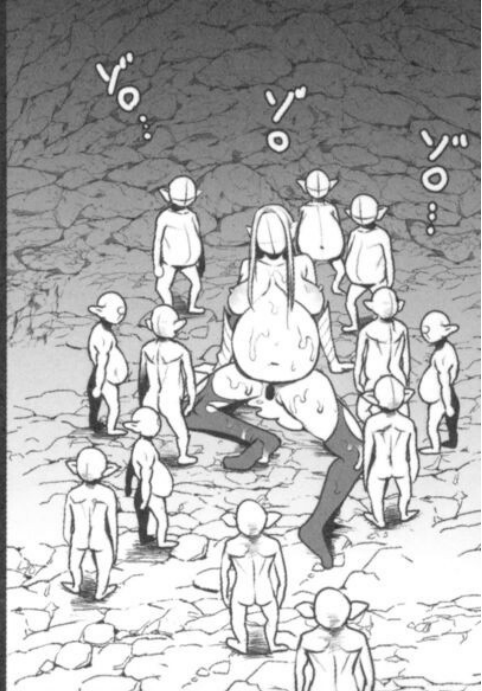
あーッ  
だめ、もう、イグ、  
いつぢやう

今度こそイギ死ぬ…!











オ……

イグレ……リ



い……

……

お前ら  
ちよつと待---

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

うわっっ





ごべ…ごべん…  
イグレリオ…

えいっ

紙めてかかってたら…  
は・発情期が来ちゃって…

めちやくちやに犯されて…  
こんな…クソちんぽで  
死ぬほどアクメして…

わらひ… えいっ…  
あ…あなたの忠告…  
完全に無視して…

おまけにけつ穴まで  
ほじられて  
あなたの前で  
う・うんこまで  
漏らして…

ひゅく

も・もうわらひ…  
あなたに一生…  
顔向けできない…

おねがい…ころして…  
このクソ女を

あなたの手で ヒック  
死なせてえええっ…

ひゅく

えいっ

わかった  
もういい

何も見なかった  
ことにするよ

だから

おやすみ  
グラッシー

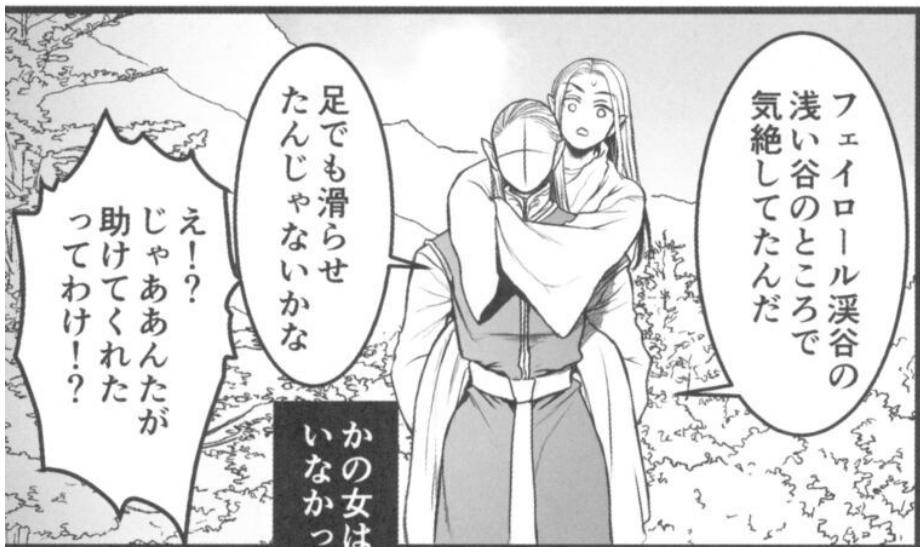




……あれ……  
イグレリオン？

起きたか

えっと  
私なんて  
あんたにおぶ  
さってんの……？  
私仕事に行った  
はずじゃ……？

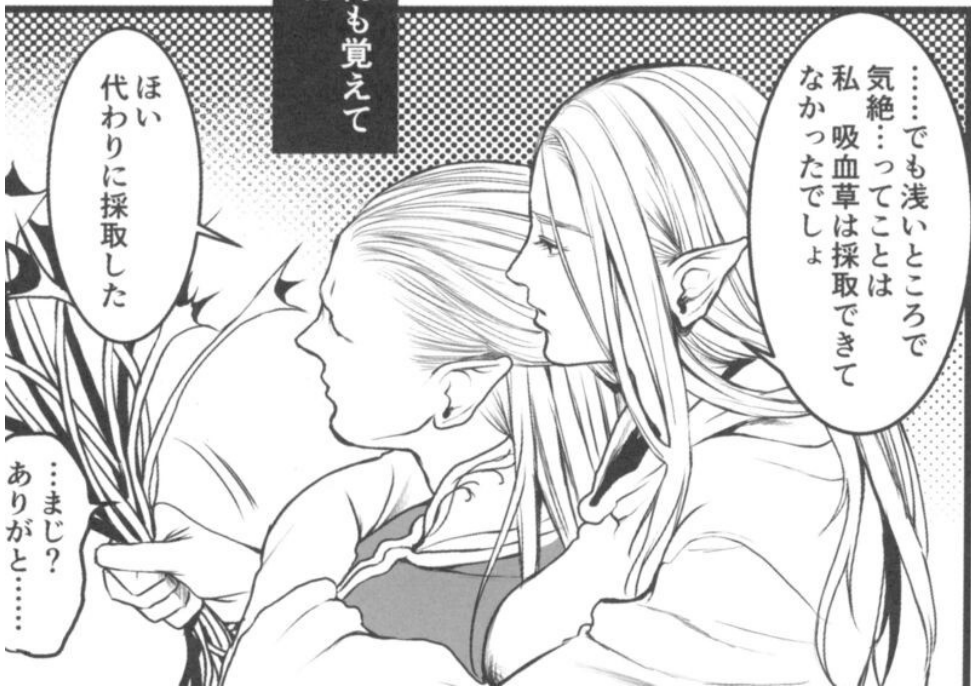


フェイロール溪谷の  
浅い谷のところ  
で  
気絶してたんだ

足でも滑らせ  
たんじゃないかな

え！？  
じゃああんたが  
助けてくれた  
ってわけ！？

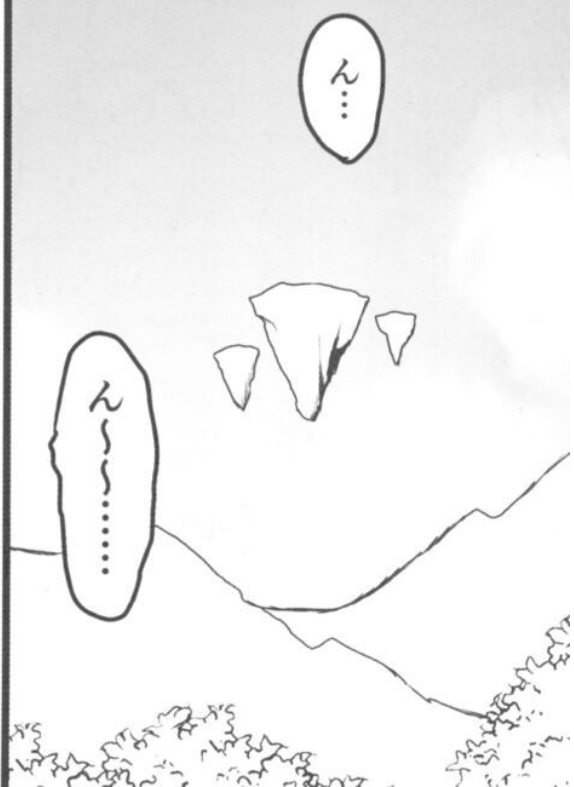
かの女は何も覚えて  
いなかった



……でも浅いところで  
気絶……ってことは  
私 吸血草は採取でき  
なかつたでしょ

ほい  
代わりに採取した

……まじ？  
ありがと……



ん……

ん……

結局 今回はあんたに全部  
助けてもらったってわけね  
報酬あんたに  
あげるわ

私は

別にいいよ

己の  
能力の誇示が  
好きではない

その必要性を  
感じないからだ

オイ  
ソノ女を  
オイテイ

だがー

ソノ女は  
自分タチのモノだ

ソウダソウダ

オイいかな  
いのなら

オマエのコも  
コロシテヤル

先日 かの女が  
言っていたように

今からかの女に  
指一本でも触れてみる

お前ら  
一族郎党  
根絶やしに  
してやる

いいな

見せしめは  
時として必要  
なのかもしれな

その後

発情期も過ぎ  
またいつも通りの  
日常が戻ってきた

あの記憶消去の  
幻惑術式は  
私が解呪しない限り  
効力を維持し続けるため

グラッシーは  
あの時あったことを  
何も思い出さずことなく  
日々を過ごした。

はあ

— 十年後 —

はっ

はっ

キッ

はっ

私は  
かの女が あの時  
いったいあいつらに  
何を仕込まれた  
のかはわからない



一つ確かに  
言えることは

……ねえ  
イグレリオン

発情期に入ってから  
どういうわけか  
尻が疼いて  
仕方ないんだよねえ……

ちょっと理由は  
わかんない  
んだけどさ……

しかし

今までそんな趣味  
なかったのに

い……今からちょっと……  
試してみる気ない??

肉体に刻み込まれた  
感覚に関しては  
どうやらそのまま  
残り続けるらしい  
ということだ……

ええ……  
(困惑)

ぬ た……  
ENDE.

## ◆幻惑術について◆

かれらの魔術の категорияは大きく分けて破壊・召喚・治癒・変性そして幻惑に分かれます。  
幻惑術には一時的に「相手を魅了する」「相手の敵対心を解く」といった便利なものから  
「相手を憤慨させる」「かけられたもの同士を殺し合わせる」といった非常に危険な術式も存在します。

つまり邪魔な相手をわざと憤慨させ、攻撃させたところを正当防衛で殺害できるという使い方もできてしまうために、  
フォルフェーズ帝国では幻惑術のみだりな使用に関する刑法が多数定められています。

とはいえ、幻惑術は概して符呪する側が符呪対象より知力が優れている場合にのみ有効に作用します。  
なので誰にも彼にでもいたずらに符呪できるわけではありません。

また、このような高度な幻惑術式を理解するには相当な知力を要するため、誰しもおいそれと  
使用できるものではありません。

そもそもハイエルフ自体が非常に賢く思慮深い生物であるため、みだりに使用される事も  
基本的にはありません。

ちなみに作中でイグレリオンがノーム達に  
かけた術式は「動作停止」、  
そしてグラッセルには「記憶消去」です。

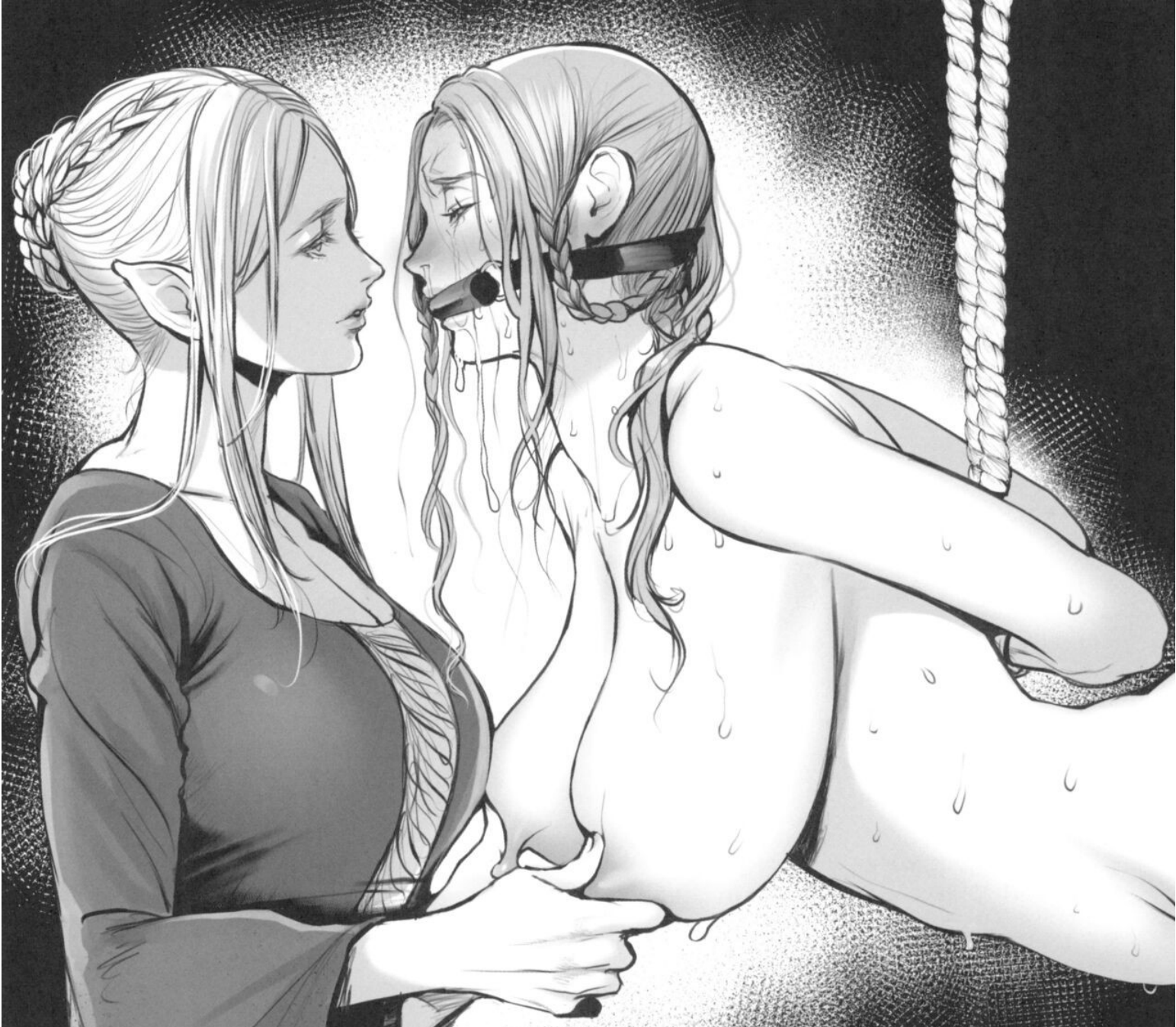
陵辱されたグラッセルを見たかれは  
ノーム達を全滅するまで殺し合わせるように  
仕向けることもできましたが、あの後  
どうしたかは不明です。

さて、この幻惑術式の犠牲になりやすい  
のが子どもたちです。

かれらまだ高等術式を理解できずに  
悪い大人の餌食になることが稀にあるため、  
かれらの親は幻惑避けの符呪を施した  
#エンチャントのアクセサリーや、  
衣服そのものに符呪を施して子供たちを  
保護しています。

なぜハイエルフがもっとも地力の  
高い生物か？

それはかれら自身が生まれつき  
持つポテンシャル以前に、  
意図せぬ敵対者の幻惑術式から  
身を守る為に賢くあらねばならない  
義務を背負っているからでもあります。



ダークセデューサーという長編(一話完結)漫画を描いている最中です。

ものすごく簡単にあらすじを説明すると、

建国から400年続く大国アルドラン王国の現王・アルトゥールに嫁いだヒロインのサフィラは特別な力を持つ不老長寿の神族の出身で、彼女独自の持つ予知夢の能力によって王と国政を支えていました。

そんな折、魔族(およびエルフ)が支配する西方の小国・シャレーの東方遠征により西側の国土が次々と侵攻されたことでアルトゥールはそれを食い止めるべくシャレー軍の大將であるガレオン王と対峙します。

しかし、

圧倒的に兵士の数で劣るはずのシャレー軍の優れた戦術により蹂躞される自国軍を目の当たりにし、死を直感したアルトゥール王は戦場から逃げ出してしまう。

ガレオン王はここでアルドラン王都に攻め入ることはせず、休戦協定の条件を提示しました。

それは、アルドラン王妃・サフィラを1年間人質としてシャレーに引き渡すことでした。

この絵は、王妃サフィラがガレオン王の腹心であるルーディエルに調教されているさま。

◆ガレオン(魔族)

シャレー王国の第3王子だったが叔父と兄二人を謀殺し自らが王位に就いた。  
全てはアルドランを滅ぼすために!

サフィラの神族の力を欲している。

抵抗する国や街は徹底的に叩き潰し、見せしめに奴隷として売り払うことも厭わない性格のため人間からすれば「魔王」であり「暴君」と呼ばれるようになる。

(「魔族」とは人間からの呼称にすぎず、正しくは神族とエルフの混血を指す)



86



◆サフィラ(神族)

神族で草原の民。元来は自由を愛する天真爛漫な性格だったが嫁いでは「れでいー」になるため滅私奉公し、アルドランの民のために最大限尽くす日々。

実現してしまう予知夢を見る能力を持つためその力で国のトラブルを防いできた。

とてつもない忍耐力の持ち主。

◆アルトゥール

アルドラン王国の国王だが、自身に王としての能力が欠如していることを自覚している。いつしかサフィラに引け目を感じ、愛人を囲うようになった。

かつて、他国の姫君を押し除け草原を駆け回るサフィラに猛アタックし神族とのコネクションを得た。



Arthur

ふねん着



Crown

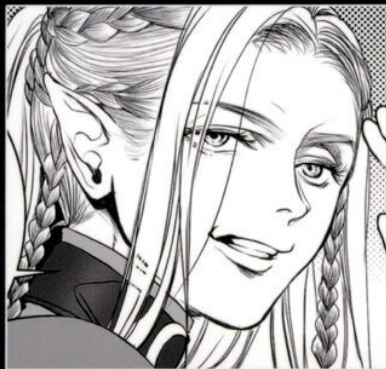
◆ガレオン軍の歩兵アーマー(仮)  
今回エルフは侵略側として描かれるためそれにはデザインがエレガントすぎるので加筆修正の必要あり。

Infantry of Galleon





グラッセル  
Glassell



ハイエルフ・668歳  
帝国州メルウェルダ出身

550歳ごろまで帝国陸軍  
魔闘士部隊に従軍しており  
退役後はその経験を活かして  
便利屋を営んでいます。

恐怖を感じるバロメータが  
壊れており、いかなる危険も  
厭わず物おじしない性格  
ハイエルフには珍しい  
所謂オラオラ系。

退役の主な原因は、発情期を抑制する  
麻痺術式を受けることで生じる  
肉体的負荷を許容できなかったため。  
(感覚麻痺の術式は、現時点の研究段階  
では生殖機能を破壊するリスクを  
大いに孕んでいるため)

イグレリオン  
Eglerion



ハイエルフ・680歳前後  
帝国州スリンダルヒース出身

グラッセルの夫で地質学者。  
グラッセルとは対照的に  
非常に思慮深い性格で  
地質調査の際にかの女に  
護衛を依頼したことが  
きっかけで知り合いました。

かの女の行動力に感謝と  
信頼を置いている一方で、  
生き急ぎ過ぎな面に  
懸念を抱いています。

いつも描いているエルフ様夫妻の  
夫とは帝都大学時代の学友で、  
拙作「エルフ様 騙される」で  
ウッドエルフ兄弟を解雇したのも  
かれだったりします。

ノーム達  
Gnomes



地底に原始的ながら  
生活圏を築いている妖精  
の一種。

暗闇で生きているためか  
まるで深海魚のように  
目がぎょろぎょろ  
しています。

基本的に自給自足ですが  
まれに間違えて足を踏み入れた  
動物を襲って解体して  
食べることがあり、  
地上の幾らかの動物の  
肉の味を知っているようです。

(当たり前ですがエルフ種が  
その犠牲になったことは  
ありません)

◆この話を描こうと思ったきっかけとかアイデアが思い浮かんだのは  
以前ドイツに中期滞在していた時に「The Wrong Turn」というスプラッタ映画を観たことが発端です。  
銃火器を当てても全然死なないげきつよ奇形小人三兄弟が、町の人間たちを次々と残酷な方法で殺害  
していくという内容に色々衝撃を受けました。  
元々異種の体格差が好きなので、なんか小人と女体のエロが描きたいな〜という気分になり。

この数年、メンタル不調等で思うように原稿に向き合えませんでした。数年ぶりにきちんと一話で  
完結する漫画を完成させられました。なんか今年に入って全てが絶好調です。  
1ヶ月で約60ページ作画をしたので画面の作画ミスや陰影付けができておりませんが  
今後たくさん新作や途中で止めていた作品を完成して発表していけそうです。  
頑張ります。

# Flieger

発行日:2023年-5月5日 9月27日(第2版)

<http://whitecross.sakura.ne.jp/>  
eririn810@gmail.com Twitter→@Flieger39207963  
印刷: 関西美術印刷 御中

- ◆当書籍の未成年の購入および譲渡を禁ず
- ◆当書籍本文のインターネットへのアップロードおよびそれに準ずる行為を禁ず  
当サークルは2016年に発生した違法アップロード事件以降、当方の担当弁護士を通じて  
兵庫県警に被害届と告訴状を提出し、対応を進めております。  
当サークルは当該行為に非常に厳しい措置を講じておりますことをご理解ください。
- ◆ Uploading the contents of this book on the Internet is prohibited.  
I have submitted a damage report to the Hyogo Prefectural Police through  
my lawyer for an illegal sharing incident that occurred in 2016.  
I'm taking very strict measures against anyone who engages in this practice,  
both domestically and internationally.  
Thank you for your understanding.

# FLIEGER



